

令和5年度「防災管理者研修会、副防災管理者研修会、再研修会
災害対策本部企画運営、緊急記者会見訓練」開催案内

危険物保安技術協会

消防法及び石油コンビナート等災害防止法の一部を改正する法律（平成16年法律第65号）が平成16年に公布され、特定事業所における防災体制の充実・強化を図るため、防災管理者、副防災管理者に対し、防災業務に関する能力の向上に資する研修の機会を与えるように努めなければならないと規定されました。

これにより、当協会では、特定事業所におけるトップマネジメントとしての危機管理能力の向上を目的とし、状況予測型図上演習による意見交換、評価検証に重点をおいた各研修会を開催しております。

また、防災管理者研修会または副防災管理者研修会を受講修了された方を対象に、実践的な要素を取り入れた再研修会を開催しております。防災管理者研修会または副防災管理者研修会の受講修了後、5年を目安に再研修会の受講をお勧め致します。

研修会には、当協会が主催する「集合研修」の他に事業所及び共同防災組織等に講師を派遣する「出前出張研修」を実施しております。

この開催案内は、出前出張研修についてご案内いたしております。

集合研修につきましては、集合研修の開催案内をご覧ください。

1 開催日及び開催場所

事業所及び共同防災組織等のご希望される日時及び場所に合わせ決定いたします。

2 受講対象者

基本的には当協会が実施している各研修会の受講対象者となりますが、受講対象者以外の方の受講については、研修会事務局までご相談ください。

3 定員

(1) 防災管理者研修会、副防災管理者研修会及び再研修会 各15名

(2) 災害対策本部企画運営、緊急記者会見訓練 各15名

※各研修会とも増員は可能です。

4 開催に伴う費用

(1) 防災管理者研修会、副防災管理者研修会及び再研修会

1開催当たりの受講料 330,000円（教材費、消費税10% 30,000円を含む）

・原則、1開催当たり（複数事業所が合同で受講される場合も可）15名までは受講者数に関係なく330,000円となります。

但し、15名を超過する場合には、1名あたり22,000円（教材費、消費税10% 2,000円を含む）が加算されます。

(2) 災害対策本部企画運営、緊急記者会見訓練

ご希望の研修項目に応じて、受講料の算定が変わります。詳細は研修会事務局までお問い合わせ下さい。

- (3) 講師及び研修会事務局の旅費（当協会規程による）
各研修会の受講料に次の旅費が加算されます。
- ア 防災管理者研修会・副防災管理者研修会、再研修会及び災害対策本部企画運営は、講師2名、研修会事務局1名分です。
- イ 緊急記者会見訓練は、講師5名、研修会事務局1名分です。
- (4) 事前打合せに伴う費用
研修内容によっては事前打合せが必要となる場合があり、別途費用が発生する場合がありますので、申し込み時点でご相談させていただきます。

5 研修内容

防災管理者研修会、副防災管理者研修会及び再研修会は事前にご要望をお伺いし、事業所の業種、実際の危険物施設等を取り入れ、事業所等のニーズに対応した内容で実施いたします。具体的な研修項目と研修内容は下表となります。

(1) 防災管理者研修会

コンビナート災害を想定した状況予測型図上演習を実施します。

この研修は、必要最小限の付与データを基に災害の進展を予想し、どのような意思決定と行動をとるかをイメージすることで、危機管理能力の向上を目指すものであり、特定事業所のトップとして、実践的で有効な判断と行動がとれるか検証します。

防 災 管 理 者 研 修 会

研 修 内 容
・研修の背景、研修の趣旨について
・危機管理について
・ <u>状況予測型図上演習</u> ※
・意見交換及び評価検証

※事前に自社の「防災規程、都道府県石油コンビナート等防災計画」をご確認ください。

(2) 副防災管理者研修会

副防災管理者の役割は、防災管理者を補佐して防災業務を適切に実施していくこと及び防災管理者不在時には、その代行として防災業務を担う任務を負っています。

本研修では、それらを考慮した状況予測型図上演習を実施します。

演習では、副防災管理者として必要とされる実践的な防災業務実施のポイント等について評価・検証を行います。

副 防 災 管 理 者 研 修 会

研 修 内 容
・研修の背景、研修の趣旨について
・危機管理について
・ <u>状況予測型図上演習</u> ※
・意見交換及び評価検証

※事前に自社の「防災規程、都道府県石油コンビナート等防災計画」をご確認ください。

(3) 再研修会

ある事業所を例とした構内図を基にロールプレイング（状況付与）方式の対応型図上演習を行い、より実践的な初動対応力の向上を目指します。この研修では、災害発生の想定を付与し、災害対策本部の立ち上げから初動対応についての検証を行い、災害発生時の防災対応の基本を習得します。

再 研 修 会

研 修 内 容
・最近の行政の動向及び災害発生状況について
・ <u>災害（漏えい、火災）発生想定 of 演習 ※</u>
・災害対応についての発表と解説
・防災対応のポイント

※事前に自社の「防災規程、都道府県石油コンビナート等防災計画」をご確認ください。

(4) 災害対策本部企画運営

災害対策本部企画運営の研修項目は下表のとおりとなります。

災 害 対 策 本 部 企 画 運 営

研 修 内 容
・最近の行政の動向及び災害発生状況について
・災害対策本部企画運営の基本
・本部運営図上演習と評価・検証及び意見交換
・訓練シナリオ作成と評価検証及び意見交換

(5) 緊急記者会見

緊急記者会見の研修項目は下表のとおりとなります。

緊 急 記 者 会 見 訓 練

研 修 内 容
・緊急記者会見の基礎知識
・演習の進め方及び想定（シナリオ）の説明
・報道発表資料及び想定問答集の作成
・「模擬緊急記者会見」演習及び評価検証及び意見交換

6 受講手続き

- (1) 「出前出張研修開催申込書」（別紙）に必要事項をご記入の上、研修会事務局まで電子メールで送信してください。

その後、研修会事務局と打合せを行い、研修開催日時、開催場所、プログラム、研修内容等を決定します。

- (2) 受講申請者データ（顔写真、氏名、生年月日、勤務先）は受講者全員分を一括して研修会事務局宛に電子データをご送付ください。

また、既に修了証をお持ちの方がいる場合は併せて電子データでご送付ください。

修了証用の顔写真については次の条件を満たすものをアップロードしてください。

ファイルの容量オーバー・画像が不鮮明（色合い含む）といった場合は、再提出をお願いする場合があります。

- ・データ形式は「JPEG」（ファイル拡張子は「.jpg」）、データサイズは2MB以下。
- ・データ名は、「受講者氏名（英半角小文字）」。
- ・鮮明なカラーまたは白黒画像。
- ・上記以外の事項は「警視庁免許写真判断基準」と同一とします。

https://www.keishicho.metro.tokyou.jp/menkyo/koshin/koshin02_2.html

- (3) 受講者数が確定した段階で、当協会から請求書を送付いたしますので、当協会指定の銀行口座に所定の受講料を、原則として1ヶ月以内にお振り込み下さい。

ア 領収書は、金融機関への払い込み受領書等をもって領収書に代えさせていただきます。

イ 申請事業所の都合により開催を取りやめた場合及び受講者減による受講料加算金は原則として返金いたしません。

ウ 振込手数料は申請者のご負担とさせていただきます。

7 講師

- (1) 防災管理者研修会・副防災管理者研修会及び再研修会は、消防機関で指導、監督的立場にあった、石油コンビナート行政はもとより、消防防災の各分野において、高度な知識、技術、経験を有する専任講師が担当します。
- (2) 災害対策本部企画運営は防災専門コンサルタントの講師が担当し、緊急記者会見訓練は、メディアトレーニング専門講師の他、新聞記者経験者の講師が担当します。

8 修了証

- (1) 研修の受講者には、各研修会の「修了証」を交付します。
- (2) 有効期間は、修了証の交付日以降の最初の4月1日から5年間とします。
平成31年3月31日までに、防災、副防災管理者研修を受講された方及び再研修会を受講された方についても令和6年3月31日までに再研修会の受講をお勧めします。
- (3) 修了証の交付を受けた後に氏名を変更した場合、または、修了証を破損、紛失等した場合は再交付申請することができます。
再交付手数料は3,300円（消費税10%300円含む）。
詳細については研修会事務局にお問合せください。

9 修了証は次の各号に該当する場合、その効力を失います。

- (1) 本研修の趣旨に反する行為を行った場合
(2) 当協会の名誉を傷つけた場合

10 個人情報の取扱い

危険物保安技術協会は、取得した個人情報をお問合せの回答及び講習会等の開催案内、その他これらの業務に附帯する業務のみに利用します。

11 研修会の延期、中止及び対策

出前出張研修においては、お申し込みをされる主催事業所のご担当者様と研修実施可否についてご相談させていただくとともに、感染防止対策の方針に従います。

12 研修会事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル1F

危険物保安技術協会 研修課 研修会事務局

E-mail : kensyu@khk-syoubou.or.jp TEL : 03-3436-2357

新しい生活様式を実践し、職員の働き方改革や業務の効率化を進めることで、より一層充実した業務運営のため、テレワークや時差出勤を導入させていただいております。

お問い合わせ内容について担当者が的確にご対応させていただくため、原則として電子メールによるお問い合わせをお願いします。

また、お問い合わせの内容によりましてはご回答まで多くのお時間をいただく場合があります。皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

年 月 日

出 前 出 張 研 修 開 催 申 込 書

	防災管理者研修会
	副防災管理者研修会
	再研修会
	災害対策本部企画運営
	緊急記者会見訓練
上記の研修で希望する項目にレ点でチェックしてください。	
事業所名	
所属部署名	
ご担当者名	
〒	
住 所	
TEL	
E-mail	
開催希望日時	
開催希望場所	
受講者数	
その他要望事項(ご質問等でも結構です。)	

※受講料は研修内容が確定した段階で協会から請求書を送付させていただきますので、当協会指定の銀行口座に所定の受講料を原則として1ヶ月以内にお振り込みください。

<申込、問合せ先>

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル1階

危険物保安技術協会 研修課 研修会事務局宛

TEL : 03-3436-2357 E-mail:kensyu@khk-syoubou.or.jp